

しあわせを
共に産み出す党
日本共産党



九月町議会報告

町議会議員 常山 知子

9月13～18日の会期中、皆野町議会の9月定例会が開かれました。(会期は6日間でしたが、14日で、すべての審議が終了して閉会となりました)

一般質問は5名(小杉、林、新井、常山、内海)の各議員が行いました。

町長提出議案15件(認定4件、議案10件、同意1件)でした。

主な内容は

☆平成29年度皆野町一般会計、特別会計(国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療)の決算認定。

☆平成30年度一般会計補正予算、特別会計補正予算(国保、介護、後期高齢者医療)の審議。

☆議案第28号

『皆野町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部改正』

重度心身障害者に対する医療費の助成に所得制限を設けるものです。条例改正に常山議員は反対しました。

平成29年度(2017年)一般会計 決算

歳入 41億2636万5千円

(前年比 6016万9千円増)

主なもの(特徴)

町民税	4億6989万3千円
固定資産税	5億1075万6千円
地方交付税	15億5682万2千円
国庫支出金	3億6963万7千円
県支出金	2億5212万8千円
町債	3億0010万円

歳出 39億8036万3千円

(前年比 478万円減)

主な事業

○子ども医療費 (18歳までの子ども医療費無料化)	2944万2千円
○住民健診	1861万9千円
○おでかけタクシー事業	164万8千円
○町営バス運行业務委託料	2730万8千円
○皆野小普通教室改修工事	529万2千円
○文化会館空調設備更新工事	1億1279万6千円
○温水プール吐出配管改修工事	939万6千円
○有害鳥獣防護柵設置補助金	150万円

特別会計 決算(H29)2017年

国民健康保険	歳入 15億5546万1千円	歳出 14億1638万6千円
介護保険	歳入 10億5840万4千円	歳出 10億3422万8千円
後期高齢者医療	歳入 1億2476万8千円	歳出 1億2403万円

☆議案第30号 ふれあい館閉館

「皆野町水と緑のふれあい館設置及び管理に関する条例を廃止する条例」

(質問) 閉館する主な理由は

(答 弁) 長い間、赤字が続き建物の老朽化、水回り、ボイラーの修理(250万円くらいかかる)

をしても客が見込めないため決断

(質問) 町民から再開の要望は

(答 弁) 1名だけ要望あり

(質問) 最近の利用人数は

(答 弁) H28と29年を比べ

利用者は2494人の減となっています

(質問) 今後、この建物をどうするのか

(答 弁) 民間で利用する人がいればよいが、老健施設など地域社会に貢献できるものであればと考えている

請願審査報告

6月議会に提出の請願第2号

「憲法9条改定に反対する意見書の提出を求める請願」について

8月17日、委員会を開催、請願審査を行いました。結果『不採択』すべき(賛成

5、反対1)となりました。9月議会では、

その報告を受けて「不採択」に反対の討論

を内海、常山議員、賛成の討論を若林、宮

原議員がそれぞれ行いました。

請願第3号

「東海第二原子力発電所の運転延長を行わないことを求める意見書に関する請願」

提出者 東海第二原発を考える

秩父の会 代表 山田ナオミ

紹介議員 内海 勝男

// 常山 知子

請願は、産業建設常任委員会に付託され

ましたが、内容が急を要するものなので、

内海、常山議員はこの議会で審査するよう

主張して委員会付託に反対しました。

常山議員の一般質問から

国保税の子どもの

均等割減免について

(質 問) 市町村国保は、世帯内の加入者数に応じて負担する均等割があります。収入のない子どもにも負担があります。この均等割について子どもを減免するよう、その考えをお聞きます。

(答 弁) 子育て支援から、第3子からの子どもについて平成31年度から減免します。

(質 問) 子どもの均等割減免を行うためのくらの保険税が減免になりますか。

(答 弁) 国保加入者18才までのすべての子どもの場合

対象 172人減免額

2958400円

第2子からの子どもを対象

対象 72人減免額

1238400円

第3子からの子どもを対象

対象 19人減免額

326800円

(質 問) 国保加入者の18才までの子どもすべてを対象にしても約300万円で実現できます。29年度一般会計決算は1億円以上の赤字です。

一般会計からの繰り入れて、国保加入者すべての子どもを対象にする考えはありませんか。

(答 弁) 研究してみたいと考えます。

豪雨災害対策について

(質 問) 西日本を襲った豪雨は、広い範囲で土砂崩れや河川の氾濫が多発し、各地で甚大な被害が発生しました。「災害は起る」を前提に被害を少しでもくい止めるための対策が求められます。

「洪水ハザードマップ」を作成する考えはありますか。

(答 弁) 水防法により「浸水想定区域」に指定された市町村には、洪水ハザードマップの作成が義務づけられますが、町は指定されていませんので、現時点ではマップの作成は考えていません。

(質 問) 秩父ダム(二瀬ダム、滝沢ダム)放流による荒川水位上昇時の対策また実際に避難を呼びかけるまでの詳細計画はどのようになっていますか。

(答 弁) ダム放流による避難計画は作成していませんが、引き続き各ダム管理事務所や地域防災計画に基づき対応していきます。

(質 問) 避難勧告や指示などの発令が防災無線も聞きとれない豪雨の時を想定した対策はどのようになっていますか。また、情報をしっかりと伝達するために、戸別受信機の設置を考えてもよいのではないのでしょうか。

(答 弁) 災害救助保護計画の発令基準及び伝達方法にもとづき、あらゆる手段をつくって迅速な伝達を徹底する等対応していきます。なお戸別受信機については、別の手段(安心安全メール)の整備を行い、現時点では考えていません。

Eアロン設置について

(質 問) 各幼稚園、小中学校の「特別教室」には、一部を除いてEアロンの設置がありません。各学校の意見、優先度を考え早急に設置するよう、その考えをお聞きます。

(答 弁) 今後、特別教室の使用時期、頻度、日当たり等を考え必要度の高いところから順次設置していく予定です。



人事

教育委員会教育長の任命
豊田 尚正氏(再任)



発議2号

「ゴルフ場利用税の堅持を求める意見書」
全員の賛成で国に意見書を提出

知子のひより

常山 知子



今年の夏の暑さは身にこたえましたね。6月、大阪北部で地震が発生。小学校のブロック塀が倒れて、登校途中の小学生が下敷きになり死亡しました。

7月には、西日本豪雨災害。川の氾濫で多くの命が失われました。愛媛県の肱川の氾濫はダムの放流が原因ではと。ダムが自分達を守ってくれると思っていた住民。

9月に入って台風21号で関西国際空港は一時、陸の孤島に。復興が進まない中、今度は北海道胆振東部地震が発生しました。全道が停電になるなど甚大な被害が。こう書いてくると、日本列島が災害の島になっていきます。「秩父は洪水もないし、地震も少ないし、いいところだ」と多くの人が聞いています。しかし、災害は「どこにでも起こりうる」そう考えておくことが大事だと。

今度の9月議会、「命を守る、被害を最小限に抑える」ための対策をしっかりとっておくことを質問しました。